

昭和村との友好交流事業

群馬県昭和村特産のこんにゃく芋で

「こんにゃく作り体験教室」を開催します!

横浜市と(公財)横浜市緑の協会は、群馬県昭和村(※)との友好交流事業の一環として、平成29年12月17日(日)に横浜市こども植物園で、「こんにゃく作り体験教室」を開催します。

こんにゃく芋生産量日本一である昭和村の生産農家の方をお招きして、こんにゃく作り体験を行うほか、昭和村に関するクイズや写真展示などをおして、参加される皆様に昭和村のことを知っていただき、交流を深めるイベントです。

※「こんにゃく作り体験教室」の参加募集受付は終了いたしました。



[昨年の「こんにゃく作り体験教室」の様子]

【開催概要】

日時	平成29年12月17日(日) 9時30分~12時(予定)
場所	横浜市こども植物園 研修室(南区六ツ川3-122) ※裏面参照
参加者	事前公募により当選された小学生と保護者の方(18組36名)
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>親子によるこんにゃく作り、自作したこんにゃくの試食</li> <li>昭和村PRクイズ、昭和村の風景写真展など</li> </ul>

※報道各社で当日取材を希望される場合は、横浜市こども植物園(045-741-1015)まで事前にご連絡ください。

※ 友好交流自治体「群馬県昭和村」

群馬県昭和村は赤城山北西ろくに広がる村で、生産量日本一を誇る「こんにゃく芋」やレタス・キャベツといった「高原野菜」の産地であり、首都圏の台所としての役割を担っている「やさい王国」です。

横浜市では、群馬県昭和村に「横浜市少年自然の家赤城林間学園」を開設して以来、40年以上にわたる交流の絆を踏まえ、平成25年10月に友好交流協定を締結し、一層の交流促進を図っています。

平成29年4月からは、対象の村内施設を村民料金と同額で利用でき、中には通常料金の10分の1で利用することができる、横浜市民向けの優待サービスも実施しています。

【裏面あり】

## 【会場へのアクセス・地図】

○JR保土ヶ谷駅東口乗り場から神奈中バス【77】【戸38】【横17】【東21】【205】で、  
「児童遊園地入口」下車5分

○京急井土ヶ谷駅から市営バス【79】で「児童遊園地前」下車1分



## 【参考】

11月18日(土)には横浜市、(公財)横浜市緑の協会、群馬県昭和村が共同で、横浜公園において「こんにゃく芋掘りイベント」を開催し、多くの市民の皆様楽しんでいただきました。



こんにゃく芋掘り体験の様子



昭和村の方によるこんにゃく作り実演見学

## お問合せ先

【昭和村との友好交流事業】	政策局大都市制度推進課広域行政担当課長	堀 敏彦	Tel 045-671-2108
【こんにゃく作り体験教室】	(公財)横浜市緑の協会 管理課長	染川 正男	Tel 045-228-9432